

令和2年度 いじめ防止標語コンクール

優秀賞は6作品あり、毎号紹介しています (※受賞当時の学校と学年です)

- 優秀賞 作品**
- 気づこうよ 助け求める 心の声 五所川原市立五所川原第三中学校 1年 古川 蓮
- えがお100 やさしさ100で いじめ<sup>ゼロ</sup> 弘前市立岩木小学校 1年 加藤 壮真

祝「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界文化遺産登録  
 ～特別史跡 三内丸山遺跡～

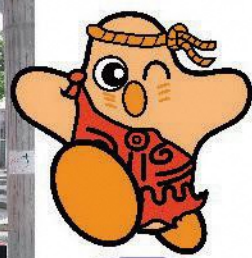
世界遺産登録記念式典を開催しました!

令和3年7月27日、第44回世界遺産委員会で「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録が決まりました。

三内丸山遺跡では登録を記念して、翌28日に記念式典を開催し、近隣の小・中学校及び高等学校の児童・生徒に記念の横断幕を除幕していただきました。

これからも、皆様に愛される三内丸山遺跡を目指して、遺跡の保全や魅力発信に努めていきますので、応援よろしくをお願いします!!

世界遺産とは、「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」(通称:世界遺産条約)に基づいて作成される「世界遺産一覧表」に記載されたものです。  
 世界遺産条約は、文化遺産及び自然遺産を人類全体のための世界の遺産として損傷・破壊等の脅威から保護し、保存することが重要であるとの観点から、国際的な協力及び援助の体制を確立する目的で作られました。



三内丸山遺跡って  
 こんなトコロ!!

歴史の教科書にも登場する日本最大級の縄文遺跡です。  
 平成4年から実施した県営野球場建設に伴う大規模な発掘調査により、約5900年前から4200年前の長期間にわたる集落の跡が発見されました。500棟を超える竪穴建物跡やたくさんのお墓の跡、多量の土器や石器が出土する盛土などが見つかりました。  
 中でも直径が1m近くもあるクリの柱の一部が見つかった大型掘立柱建物跡の発見は、全国的に注目を集め、平成6年8月にはその重要性から遺跡の保存が決まりました。現在は縄文のたたずまいを感じることができる場として復元建物や展示室等を整備・公開しています。

世界文化遺産登録記念関連イベント

世界文化遺産登録記念シンポジウム  
 「世界遺産登録から未来へ～これからの三内丸山～」

縄文遺跡の価値や魅力を紹介し、将来へ継承する方法について、講演や報告をとおして考えていきます。

日時:9月5日(日) 13:00～15:30  
 会場:ホテル青森 入場料:無料  
 定員:200名(事前申込みによる先着順)  
 ※応募方法については下記ホームページをご覧ください。



三内丸山遺跡センターでは1年をとおして様々なイベントを開催しています。

シカの骨で釣り針作りなどを体験する「さんまる縄文体験」は1月まで、特別展「あおもりの縄文世界」のテーマを掘り下げる「さんまる縄文学講座」は11月まで実施しています。  
 また、9月まで発掘調査の現場を公開しており、職員の解説を聞きながら調査を見学することができます。

※参加は無料ですが、別途観覧料が必要です。また、事前申込が必要な場合もございますので、開催スケジュール等詳細は三内丸山遺跡センターホームページ等でご確認ください。



▲発掘調査現場公開の様子

さんまるのイベント情報

特別展

あおもりの  
 縄文世界

JOMON AOMORI

世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産等、青森県内の縄文遺跡から出土した数々の出土品をとおして、縄文人の生活や精神文化、美意識について紹介します。縄文人が築いた持続可能な社会の様子や、豊かな精神性・美意識を映し出す出土品を是非ご覧ください。



会期:7月17日(土)～11月28日(日)  
 ※8月23日、9月27日、10月25日、11月24日は休館日  
 観覧料:一般800円(640円)、高校・大学生400円(320円)、中学生以下無料  
 ( )内の料金は団体料金  
 ※特別展の料金で遺跡を含む常設展も観覧いただけます。  
 観覧時間:9:00～18:00(～9月30日)  
 9:00～17:00(10月1日～11月28日)



三内丸山遺跡センター TEL:017-766-8282  
<https://sannaimaruyama.pref.aomori.jp/>



SNSでも  
 情報発信中!